

2016年度

第3Q連結累計期間決算及び
通期業績予想修正説明資料

2017年2月6日



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

内容

I. 2016年度第3Q連結累計期間決算概況

1. 収支の状況	P4
(1)総括	
(2)市況推移	
(3)第3Qの状況(市況・生産量)	
(4)第3Qの状況(収支)	
(5)前年同期比較(市況・生産量)	
(6)前年同期比較(収支)	
(7)四半期単位比較	
2. 財務の状況	P12
(1)貸借対照表	
(2)主要財務指標の変化	
(3)キャッシュ・フロー	
3. 資源セグメントの状況	P16

内容

Ⅱ. 2016年度通期業績予想修正

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 総括 | P17 |
| 2. 通期業績予想修正 | P18 |
| (1) 市況・生産量 | |
| (2) 収支 | |
| 3. 第4Qの考え方 | P20 |
| (1) 市況・推移 | |
| (2) 収支 | |
| (3) 資源セグメント | |

Ⅲ. (御参考) 2016年度 感応度(2016年5月12公表時と変わらず) P24

I. 2016年度第3Q連結累計期間決算概況

1. 収支の状況

(1)総括

○当初公表(5月12日)比較

営業利益、経常利益は倍以上、純利益は4倍の好業績で着地しました。併せて通期業績予想並びに配当予想を上方修正致します(→IIご参照)。

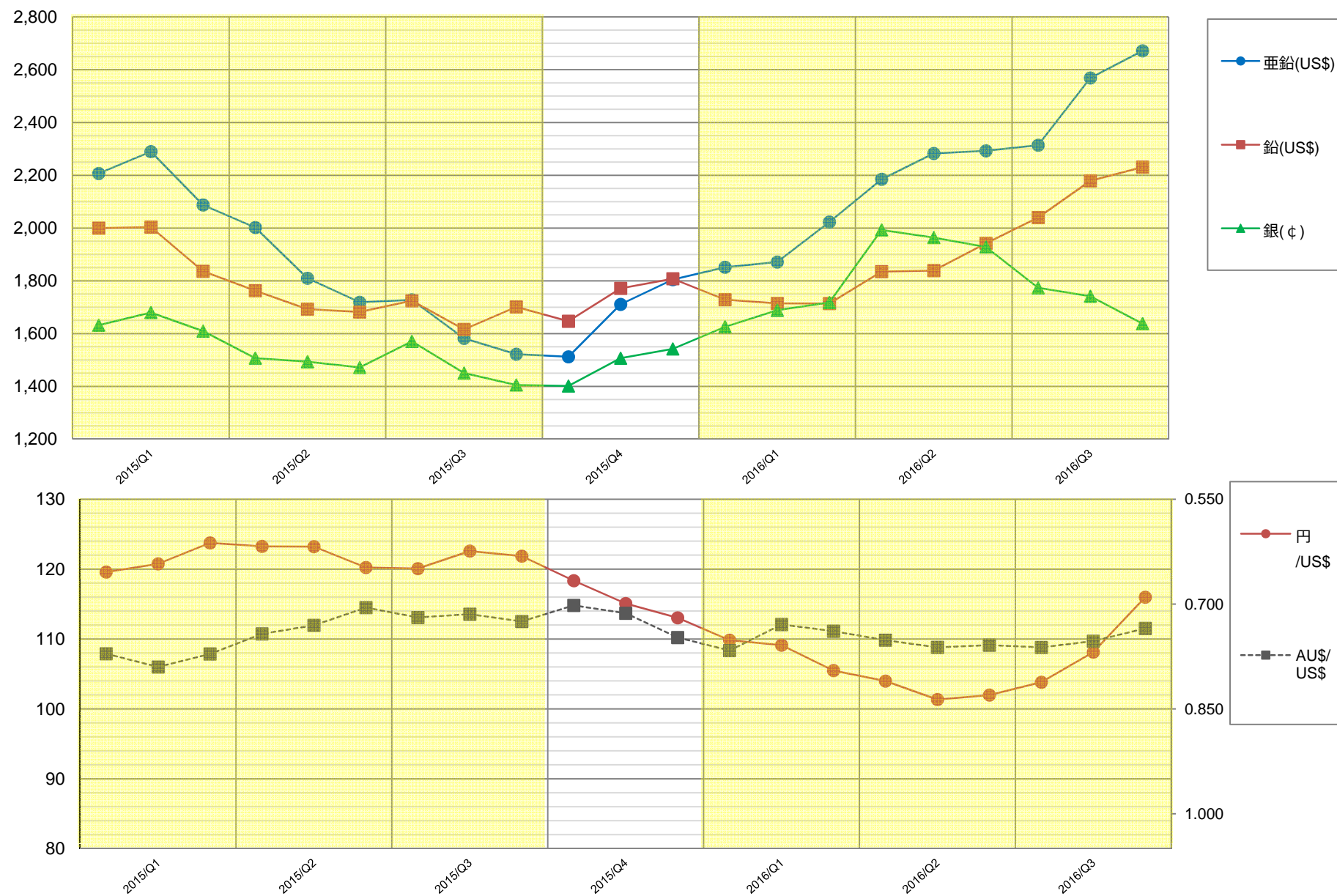
○前年同期比較

円が対米\$で円高になった以外はメタル価格の上昇、製錬セグメントでの増販を要因に、営業利益は79.7億円と93億円弱の増益となりました。経常利益は75.7億円と、営業利益増益幅を上回る96億円強の増益となりましたが、営業外損益において親子間貸借の為替評価損益が改善したことによります。加えて、前年同期のCBH鉱山の減損(152億)がなくなったことから、純利益は、54.2億円と237億円の増益となりました。

単位:億円

連結売上高	802
連結営業利益	79.7
連結経常利益	75.7
連結純利益	54.2

1. 収支の状況 (2) 市況推移



1. 収支の状況

(3)第3Qの状況(市況・生産量)

		中間 (A)	第3Q (B)	第3Q累計 (A+B)	
市況	亜鉛(米\$/t)	2,084	2,518	2,229	
	鉛(米\$/t)	1,795	2,150	1,914	
	銀(米\$/toz)	18.2	17.2	17.9	
	円/米\$	105.3	109.3	106.6	
	米\$/豪\$	0.732	0.758	0.741	
製錬セグメント 主要製品生産量	亜鉛製品(千t)	44.0	26.9	70.9	
	鉛製品(千t)	48.1	24.2	72.2	
	電気銀(t)	216	113	329	
資源セグメント CBH社関連	粗鉛処理量(千t)	エンデバー	113	38	151
		ラスプ	316	152	468
		計	429	190	619
	亜鉛精鉛生産量(千dmt)	エンデバー	12.3	4.4	16.7
		ラスプ	24.8	11.7	36.5
		計	37.1	16.1	53.2
	鉛精鉛生産量(千dmt)	エンデバー	8.8	2.3	11.1
		ラスプ	13.9	7.0	20.8
		計	22.7	9.3	32.0

1. 収支の状況

(4)第3Qの状況(収支)

		中間 (A)	第3Q (B)	第3Q累計 (A+B)
売上高(億円)		483	319	802
営業利益(億円)	製錬	13.2	40.9	54.1
	資源	4.7	3.3	7.9
	電子部材	3.2	1.6	4.8
	環境・リサイクル	4.8	4.5	9.4
	その他	2.6	2.6	5.2
	調整	△1.6	△0.1	△1.7
	計	26.9	52.8	79.7
経常利益(億円)		26.5	49.2	75.7
純利益(億円)		19.3	34.9	54.2
EBITDA(億円)		53.7	65.6	119.3

1. 収支の状況

(5)前年同期比較(市況・生産量)

		前年同期	第3Q累計	差(実額)	差(%)	
市況	亜鉛(米\$/t)	1,883	2,229	346	18	
	鉛(米\$/t)	1,780	1,914	134	8	
	銀(米\$/toz)	15.4	17.9	2.5	16	
	円/米\$	121.7	106.6	△15.1	△12	
	米\$/豪\$(1-9月)	0.753	0.741	△0.012	△2	
製錬セグメント 主要製品生産量	亜鉛製品(千t)	73.1	70.9	△2.2	△3	
	鉛製品(千t)	72.6	72.2	△0.4	△0	
	電気銀(t)	324	329	4.6	1	
資源セグメント CBH社関連(1-9月)	粗鉱処理量(千t)	エンデバー	516	151	△365	△71
		ラスブ	419	468	49	12
		計	934	619	△315	△34
	亜鉛精鉱生産量(千dmt)	エンデバー	63.8	16.7	△47.1	△74
		ラスブ	32.5	36.5	4.0	12
		計	96.4	53.2	△43.2	△45
	鉛精鉱生産量(千dmt)	エンデバー	32.1	11.1	△21.0	△65
		ラスブ	19.4	20.8	1.4	7
		計	51.5	32.0	△19.5	△38

1. 収支の状況

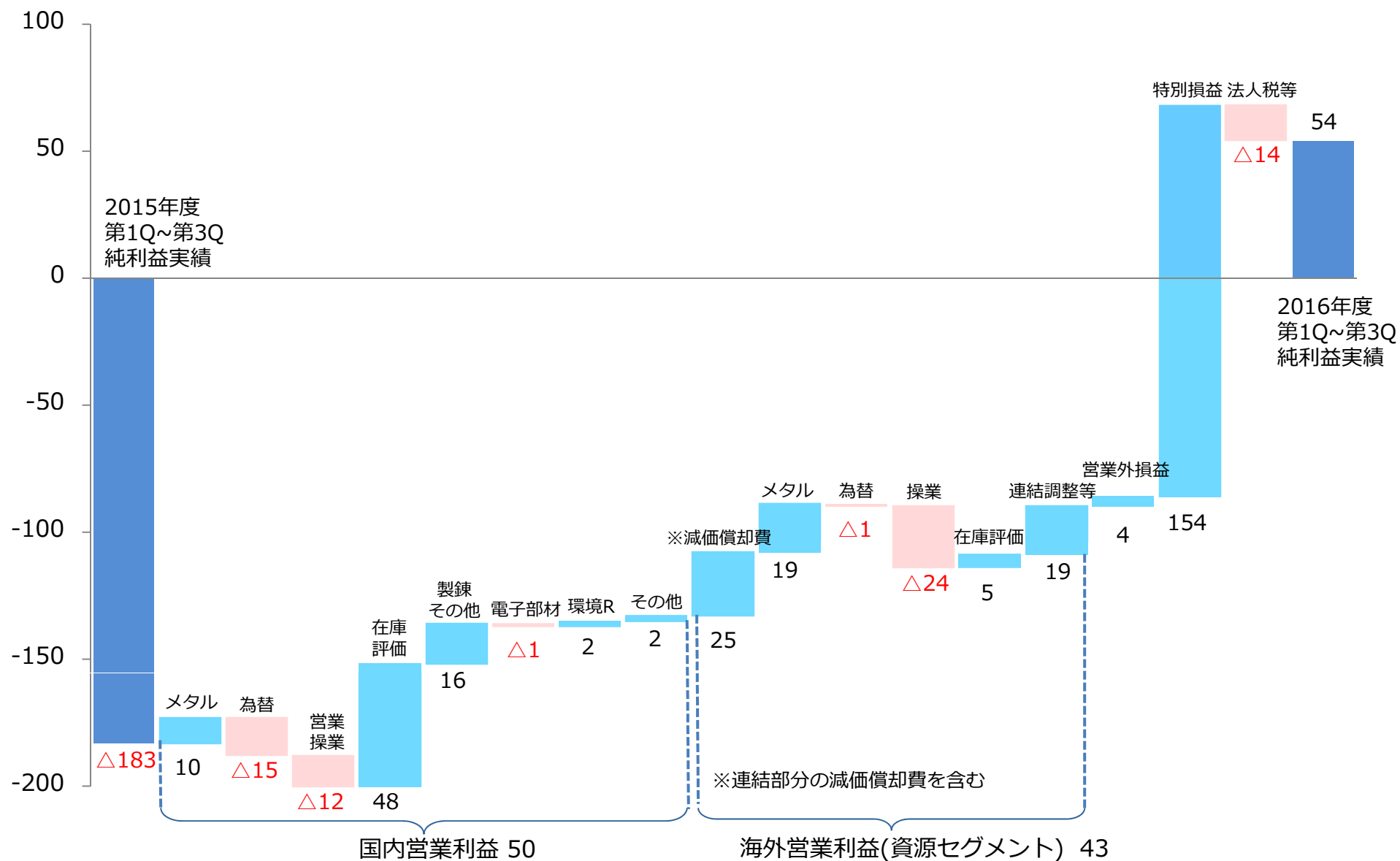
(6)前年同期比較(収支)

			前年同期	第3Q累計	差(実額)	差(%)
収支	売上高(億円)	製錬	607	618	11	2
		資源	140	60	△80	△57
		電子部材	48	44	△4	△8
		環境・リサイクル	38	33	△5	△13
		その他	48	46	△2	△4
		計	882	802	△80	△9
	営業利益(億円)	製錬	6.9	54.1	47.2	684
		資源	△35.3	7.9	43.2	-
		電子部材	6.3	4.8	△1.5	△24
		環境・リサイクル	7.0	9.4	2.4	35
		その他	4.9	5.2	0.3	7
		調整額	△2.6	△1.7	0.9	-
		計	△12.8	79.7	92.5	-
	経常利益(億円)		△20.6	75.7	96.3	-
	純利益(億円)		△182.7	54.2	236.9	-
	EBITDA(億円)		53.1	119.3	66.2	125

1. 収支の状況

(6)前年同期比較(収支)

単位：億円



1. 収支の状況

(7)四半期単位比較

2016年度		Q1実	Q2実	Q3実	Q4実	累計
売上高(億円)		237	246	319		802
営業利益(億円)	製錬	0.7	12.5	40.9		54.1
	在庫評価損益	△3.9	9.0	19.8		25.1
	上記以外	4.6	3.5	21.1		29.0
	資源	3.2	1.5	3.2		7.9
	電子部材	1.6	1.6	1.6		4.8
	環境・リサイクル	2.7	2.2	4.6		9.4
	その他	1.2	1.4	2.6		5.2
	調整	△1.0	△0.6	△0.1		△1.7
	計	8.4	18.5	52.8		79.7
経常利益(億円)		7.1	19.4	49.2		75.7
純利益(億円)		5.2	14.1	34.9		54.2

(ご参考)

2015年度	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
売上高(億円)	313	288	281	260	1,141
営業利益(億円)	30.1	△32.9	△10.0	26.8	14.0
経常利益(億円)	25.4	△33.0	△13.0	30.6	10.1
純利益(億円)	13.4	△28.4	△167.6	20.5	△162.2

2. 財務の状況

(1)貸借対照表(資産の部)

単位：億円

			2016年3月末 実績	2016年12月末 実績	差(実額)
流動資産	現金・預金		98	88	△10
	受取手形・売掛金		138	194	56
	たな卸資産		362	384	22
	その他		18	43	25
	計		616	709	93
固定資産	有形固定資産		441	413	△28
		内CBH社関係 (豪\$百万表示)	105 (119)	84 (109)	△21
	無形固定資産		112	100	△12
		内CBH社関係 (豪\$百万表示)	111 (126)	99 (129)	△12
	投資その他		53	59	6
計		605	572	△33	
資産 合計			1,222	1,281	59

2. 財務の状況




(1)貸借対照表(負債・純資産の部)

単位：億円

			2016年3月末 実績	2016年12月末 実績	差(実額)	
負債の部	支払手形・買掛金		63	70	7	
	借入金	CP	30	80	50	
		短期		147	140	△7
		長期		385	370	△15
		借入金 計		562	590	28
	その他負債		154	148	△6	
	計		780	808	28	
純資産の部	株主資本	資本金	146	146	-	
		資本剰余金・自己株式	99	99	-	
		利益剰余金	81	128	47	
		株主資本 計	325	373	48	
	その他包括利益累計額		117	100	△17	
	計		442	473	31	
負債・純資産 合計			1,222	1,281	59	

2. 財務の状況

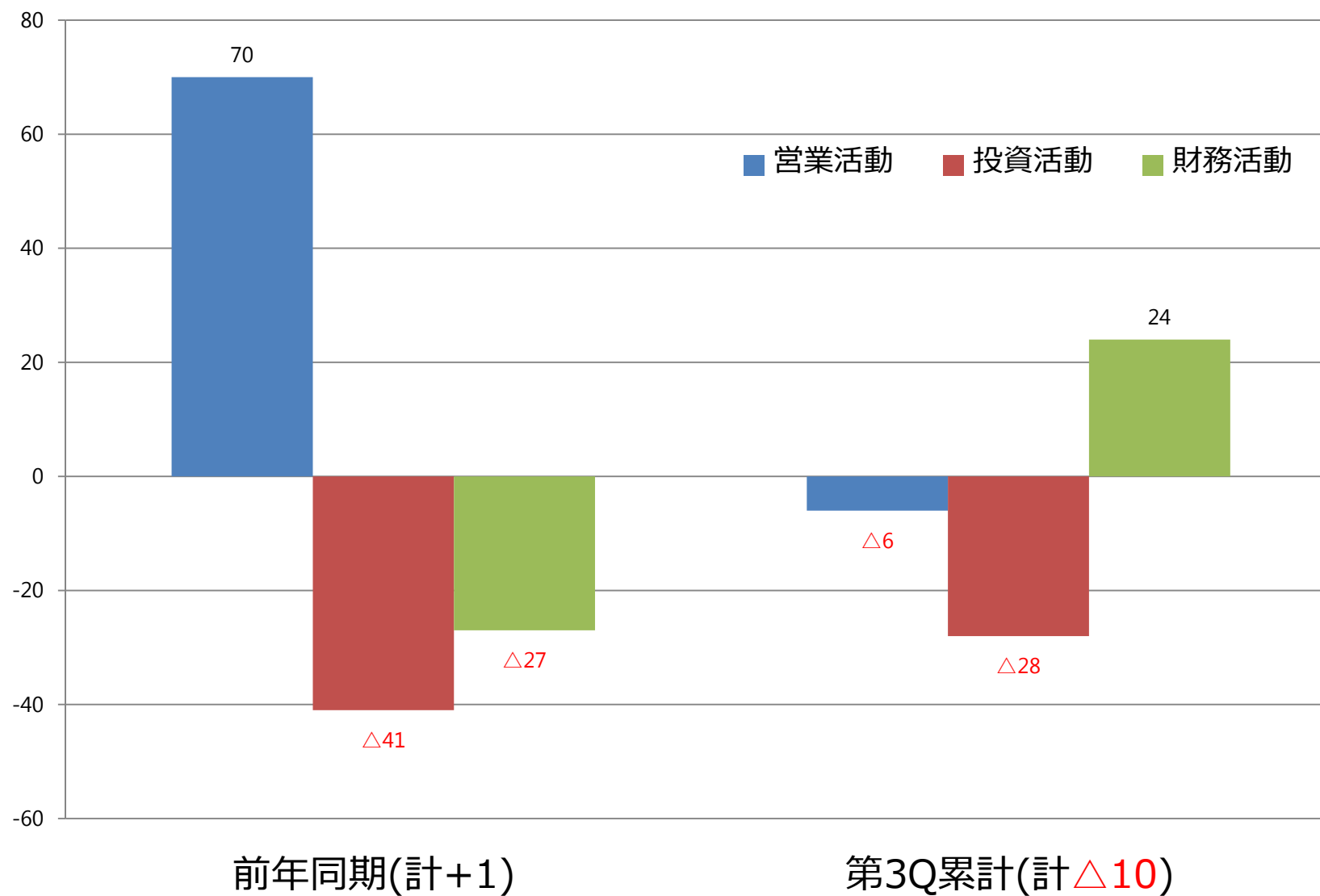
(2)主要財務指標の変化

	前年同期		第3Q累計
自己資本比率	34.0%		36.9%
D/Eレシオ	1.4倍		1.2倍
D/EBITDAレシオ (年換算)	11.4倍		3.7倍
純利益/自己資本(ROE) (年換算)	-		15.8%
純利益/売上高	-		6.8%
売上高/総資産	-		0.8回転
総資産/自己資本	-		2.5倍

2. 財務の状況

(3) キャッシュ・フロー

単位：億円



3. 資源セグメントの状況

前年同期比+43.2億円

⇒内、CBH社営業利益+20.5億円

(内、市況等他律要因+24.1億円、前年度Q3に実施した減損による減価償却費軽減+25.0億円)

①エンデバー鉱山

前年同期比 +1.8億円(内、市況等他律要因+12.0億円、減価償却費軽減+20.2億円)

他律要因・減価償却費軽減を除くと30.4億円の減益→減産の量影響△15.9億円、生産性悪化影響△5.5億円、余剰解雇手当△3.3億円、その他歩留まり悪化等で△5.7億円

②ラスプ鉱山

前年同期比+19.2億円(内、市況等他律要因+12.0億円、減価償却費軽減+1.0億円)

他律要因・減価償却費軽減を除いても6.2億円の増益→亜鉛・銀粗鉱品位の大幅改善、及び粗鉱処理量・精鉱生産量増加による単位当り費用改善

③その他・連結調整等

前年同期比+22.2億円→前年同期の3カ月ずれ(親子間取引を連結決算期間に合わせる修正)が大幅マイナスであったため

内、減価償却費軽減+3.8億円(連結部分の鉱業権の償却)

利益(億円)		前年同期	第3Q累計	差(実額)
CBH社営業利益	エンデバー鉱山	△1.0	0.8	1.8
	ラスプ鉱山	△12.0	7.2	19.2
	その他	0.6	0.1	△0.5
	計	△12.4	8.1	20.5
*連結調整他		△22.9	△0.2	22.7
資源セグメント利益		△35.3	7.9	43.2

* 連結調整他：連結部分の減価償却費を含む

Ⅱ. 2016年度通期業績予想修正

1. 総括

- ・第4Qの市況は予断を許さないものの、足許の相場水準をベースにある程度保守的な前提をおくと、営業・経常利益110億円、純利益75億円程度の見込となります。
- ・同時に、米国の新政権誕生はじめ海外発の不確定要因を背景に、業績予想の上方修正後も損益ボラティリティーの高まりには注視を要します。
- ・配当予想につきましては、今回の業績予想の上方修正を反映して、現在の予想5円から10円に上方修正をいたします。

(2016年度通期業績予想修正後収支)

単位:億円

	2016/5/12 公表	2017/2/6 業績予想修正 通期
連結売上高	975	1,100
連結営業利益	37.0	110
連結経常利益	31.5	110
連結純利益	20.0	75

2. 通期業績予想修正

(1)市況・生産量

		5/12公表ベース	業績予想修正前提	差(実額)	差(%)	
市況	亜鉛(米\$/t)	1,900	2,322	332	17	
	鉛(米\$/t)	1,750	1,935	185	11	
	銀(米\$/toz)	16.0	17.4	1.4	9	
	円/米\$	110.0	108.5	△1.5	△1	
	米\$/豪\$(1~12月)	0.750	0.743	△0.007	△1	
製錬セグメント 主要製品生産量	亜鉛製品(千t)	98.0	97.8	△0.2	△0	
	鉛製品(千t)	90.0	90.1	0.1	0	
	電気銀(t)	410	411	1.0	0	
資源セグメント CBH関連(1~12月)	粗鉱処理量(千t)	エンデバー	150	199	49	33
		ラスプ	610	628	18	3
		計	760	827	67	9
	亜鉛精鉱生産量(千dmt)	エンデバー	17.5	22.4	4.9	28
		ラスプ	47.7	47.0	△0.7	△1
		計	65.2	69.5	4.3	7
	鉛精鉱生産量(千dmt)	エンデバー	9.8	13.9	4.1	42
		ラスプ	25.7	26.9	1.2	5
		計	35.5	40.9	5.4	15

2. 通期業績予想修正

(2)収支

		5/12公表ベース	業績予想修正	差(実額)	差(%)
売上高(億円)		975	1,100	125	13
営業利益(億円)	製錬	19.0	69	50.0	263
	資源	△3.0	18	21.0	-
	電子部材	8.5	6	△2.5	△29
	環境・リサイクル	7.5	13	5.5	73
	その他	8.5	7	△1.5	△18
	調整	△3.5	△3	0.5	-
	計	37.0	110	73.0	197
経常利益(億円)		31.5	110	78.5	249
純利益(億円)		20.0	75	55.0	275
EBITDA(億円)		91.0	163	72.0	79

3. 第4Qの考え方

(1) (市況・生産量)

		第3Q累計 (A)	第4Q前提 (B)	通期前提 (A+B)	
市況	亜鉛(米\$/t)	2,229	2,600	2,322	
	鉛(米\$/t)	1,914	2,000	1,935	
	銀(米\$/toz)	17.9	16.0	17.4	
	円/米\$	106.6	114.0	108.5	
	米\$/豪\$	0.741	0.750	0.743	
製錬セグメント 主要製品生産量	亜鉛製品(千t)	70.9	26.9	97.8	
	鉛製品(千t)	72.2	17.9	90.1	
	電気銀(t)	329	82	411	
資源セグメント CBH社関連	粗鉛処理量(千t)	エンデバー	151	48	199
		ラスプ	468	160	628
		計	619	208	827
	亜鉛精鉛生産量(千dmt)	エンデバー	16.7	5.7	22.4
		ラスプ	36.5	10.5	47.0
		計	53.2	16.3	69.5
	鉛精鉛生産量(千dmt)	エンデバー	11.1	2.8	13.9
		ラスプ	20.8	6.1	26.9
		計	32.0	8.9	40.9

3.第4Qの考え方

(2) (収支)

		第3Q累計 (A)	第4Q見込 (B)	通期見込 (A+B)
売上高(億円)		802	298	1,100
営業利益(億円)	製錬	54.1	14.9	69
	資源	7.9	10.1	18
	電子部材	4.8	1.2	6
	環境・リサイクル	9.4	3.6	13
	その他	5.2	1.8	7
	調整	△1.7	△1.3	△3
	計	79.7	30.3	110
経常利益(億円)		75.7	34.3	110
純利益(億円)		54.2	20.8	75
EBITDA(億円)		119.3	43.7	163

3. 第4Qの考え方 (3)資源セグメント

第4Q(3カ月)は第3Q累計(9か月)を上回る+10.1億円(内、CBH営業利益+7.3億円)の見込

①エンデバー鉱山
第4Qは+2.9億円

②ラズプ鉱山
第4Qは+4.4億円

③その他・連結調整等
第4Qは+2.8億円

利益(億円)		第3Q累計(A)	第4Q見込(B)	通期見込(A+B)
CBH社営業利益	エンデバー鉱山	0.8	2.9	3.7
	ラズプ鉱山	7.2	4.4	11.6
	その他	0.1	0.0	0.1
	計	8.1	7.3	15.4
*連結調整他		△0.2	2.8	2.6
資源セグメント利益		7.9	10.1	18.0

*連結調整他：連結部分の減価償却費を含む

Ⅲ. (御参考) 2016年度感応度 (2016年5月12日公表時と変わらず)

	変動幅	2015年度試算		2016年度試算		増減	
		連結営業利益影響額	内CBH	連結営業利益影響額	*内CBH	連結営業利益影響額	内CBH
亜鉛	\$10/t	¥80百万	豪\$580千	¥60百万	豪\$370千	△¥20百万	△豪\$210千
鉛	\$10/t	¥45百万	豪\$450千	¥30百万	豪\$260千	△¥15百万	△豪\$190千
円/米\$	1円/米\$	¥100百万	-	¥90百万	-	△¥10百万	-
米\$/豪\$	1%	豪\$2.7百万	同左	豪\$1.4百万	同左	△豪\$1.3百万	同左

* 円換算は82.5円/豪\$を使用